

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年11月30日(2022.11.30)

【公開番号】特開2022-115208(P2022-115208A)

【公開日】令和4年8月9日(2022.8.9)

【年通号数】公開公報(特許)2022-145

【出願番号】特願2021-11717(P2021-11717)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年11月21日(2022.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

演出を制御する演出制御手段と、

遊技者が操作可能な操作手段と、を備えた遊技機であって、

前記遊技制御手段は、

始動条件の成立に基づいて特別遊技を行うか否かの判定を実行可能であり、

前記演出制御手段は、

前記判定の結果に応じて遊技演出を実行可能であり、

電力供給の開始後に前記操作手段を振動させる初期振動を実行可能であり、

前記遊技演出の実行中に、操作促進表示を行わずに前記操作手段を振動させる振動演出を実行可能であり、

前記初期振動と前記振動演出とでは、前記操作手段を異なる様で振動させることができることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記の目的を達成する本発明は、次のような遊技機として実現される。この遊技機(例えば、遊技機1)は、遊技の進行を制御する遊技制御手段(例えば、主制御基板110)と、演出を制御する演出制御手段(例えば、演出制御基板130)と、遊技者が操作可能な操作手段(例えば、演出ボタン17、演出レバー24)と、を備えた遊技機であって、前記遊技制御手段は、始動条件の成立に基づいて特別遊技(例えば、大当たり遊技など)を行うか否かの判定を実行可能であり、前記演出制御手段は、前記判定の結果に応じて遊技演出(例えば、変動演出)を実行可能であり、電力供給の開始後に前記操作手段を振動させる初期振動を実行可能であり、前記遊技演出の実行中に、操作促進表示を行わずに前記操作手段を振動させる振動演出(例えば、先読み振動演出、図柄揃い時の振動演出、C

40

50

図柄揃い時の振動演出等)を実行可能であり、前記初期振動と前記振動演出とでは、前記操作手段を異なる様で振動させることができることを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50